

# 伊勢・三河湾貧酸素情報 (R3-5号)

令和3年7月14日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和3年7月12日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

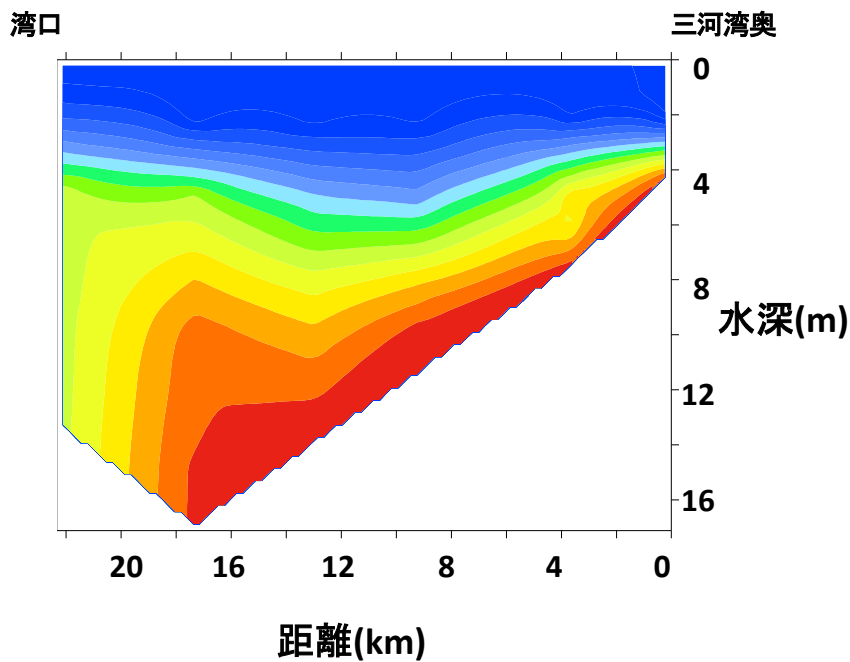
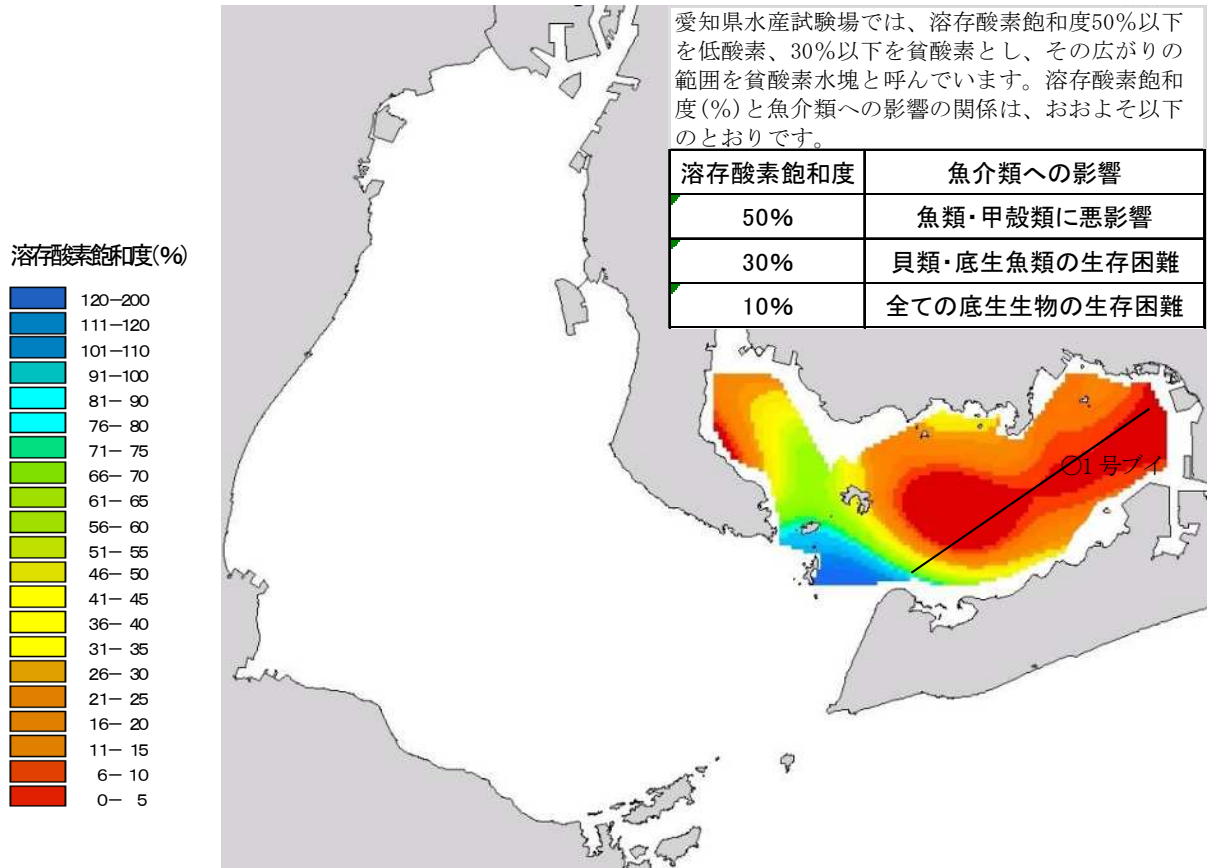


図1 三河湾 (7月12日) 底層の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「へいわ」調査)

### 三河湾

7月12日の調査結果を図1に示しました。渥美湾の湾奥部～湾中央部に貧酸素水塊が形成されています。今月上旬の調査時と比べて貧酸素水塊が拡大していることが確認されました(図3)。また、知多湾においても貧酸素水塊の拡大が確認されました。

三河湾海況自動観測ブイ(蒲郡沖、1号ブイ)のデータを見ると、7月上旬以降、貧酸素水塊は海底上約3～5mの範囲で確認されました。一方で表層では溶存酸素飽和度が高く、クロロフィル濃度も高くなっています。同地点では、表層水の顕微鏡観察においても、7月5日に比べて12日の調査では植物プランクトンが増加していました。

三河湾の広い範囲において貧酸素水塊が発生していることから、強風に伴う苦潮の発生に注意が必要です。

表2 調査時の水温・塩分

|    | 水温(°C)    | 塩分        |
|----|-----------|-----------|
| 表層 | 26.9～29.5 | 11.1～25.0 |
| 底層 | 21.1～22.9 | 29.4～32.7 |

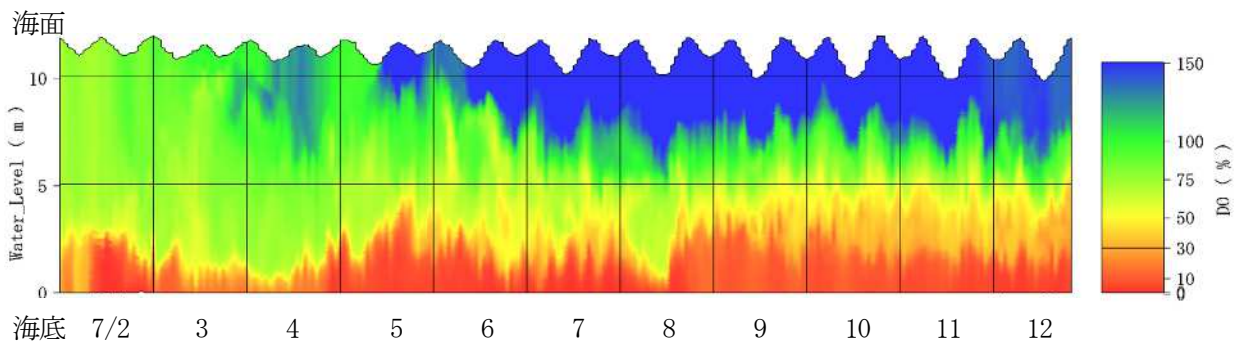


図2 溶存酸素飽和度(DO)の経時変化(三河湾海況自動観測ブイ1号ブイ)

### 参考

前回調査時の伊勢湾、三河湾底層の溶存酸素状況

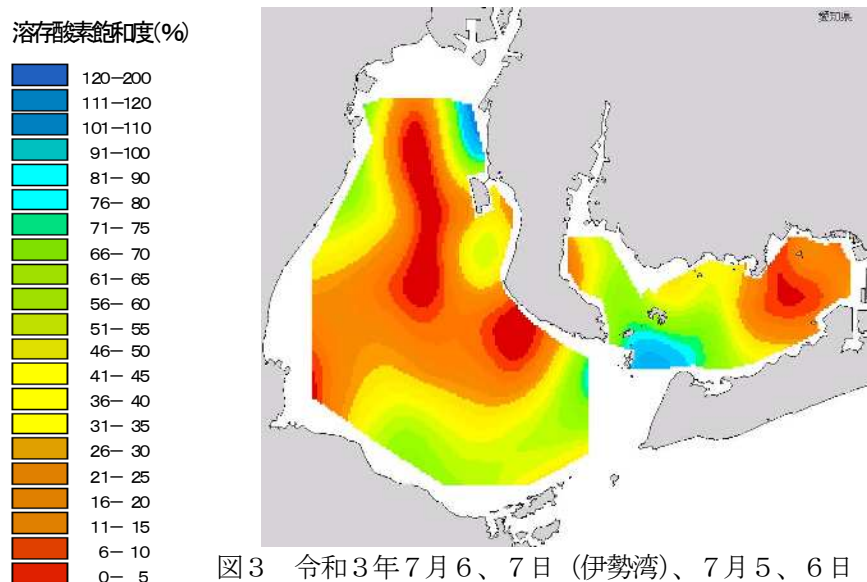


図3 令和3年7月6、7日(伊勢湾)、7月5、6日(三河湾)